

《日本大ダム会議 分科会開催》

◆平成29年度第2回ダム設計基準調査分科会 既設ダムWG

日 時：平成29年4月17日（月） 15：00～17：20

- 議 題：1. 前回WGの議事内容の確認
 2. 米国EPAについて
 3. 土質遮水壁ロックフィルダムに対するリスク分析シートの概要説明
 4. “Repair and Rehabilitation of Dams”の目次紹介
 5. 既設ダムWG報告書目次

議 事：EPAについては、Oroville damの事例について、EAPに基づくemergency levelはどのlevelであったのか、などEAPに基づく整理はできないか、等の意見があった。WG目次案については、既設ダムの安全管理は昨今の最重要テーマの1つであり、当WGで取り扱うべき等の意見があった。

出席者：吉野 泰WG長、田頭秀和、小坪洋巳、川崎秀明、鶴田 滋、高塚 哲、新家拓史、上高克弘、藤崎勝利、貫井 明

事務局：松本徳久専務理事、有賀茂常務理事

◆平成29年度第3回ダム設計基準調査分科会 既設ダムWG

日 時：平成29年6月9日（金） 10：00～12：00

- 議 題：1. 前回既設WG(第2回)議事メモの確認
 2. 既設ダムWG報告書目次案と分担の確認
 3. 各機関の既設ダムの安全性評価手法概要紹介
 4. 過去の分科会等の報告内容レビュー
 5. その他

議 事：当WGの目次案について概ね合意を得た。今後、これまでの議論を踏まえ検討を進めながら適宜修正していくこととした。次回は、約2ヶ月後の開催として、各分担分の進捗を報告することとした。

出席者：吉野 泰WG長、田頭秀和、川崎秀明、鶴田 滋、高塚 哲、上高克弘、貫井 明

事務局：松本徳久専務理事、有賀茂常務理事

◆平成29年度第1回ダム設計基準調査分科会 洪水WG

日 時：平成29年4月21日（月） 10：00～12：00

- 議 題：1. 挨拶
 2. 委員紹介

3. 洪水WGの活動方針について
 4. 海外のダム設計洪水流量算定方法の調査事例
 5. 情報提供
 6. その他

議 事：WGの活動方針について議論し、いくつかのダムにおいてPMPから求めたPMFのハイドロを入力した洪水調節の試算が可能か検討することとした。

出席者：箱石憲昭WG長、吉田武郎、石橋一恭、喜多伸明、芳地康征、川崎将生

事務局：松本徳久専務理事

◆平成29年度第2回ダム設計基準調査分科会 洪水WG

日 時：平成29年6月22日（木） 14：00～15：50

- 議 題：1. 委員追加の報告
 2. 前回分科会議事録確認
 3. 海外における洪水吐き設計事例
 4. 想定最大外力によるダムの洪水調節計算
 5. その他

議 事：海外における洪水吐きの設計事例及びPMPに基づくダムの洪水調節の試算事例について議論し、今後の進め方について意見交換を行った。

出席者：箱石憲昭WG長、原田昌直、吉田武郎、石橋一恭、喜多伸明、芳地康征、小森谷哲夫、佐藤隆宏

事務局：松本徳久専務理事、有賀茂常務理事

◆平成29年度第4回プラハ展示WG

日 時：平成28年4月26日（水） 14：00～17：00

場 所：清心丹 大会議室

- 議 題：1. 委員長挨拶
 2. 前回議事録(案)の確認
 3. 幹事会(4/7開催)議事内容の説明
 4. 各サブWGからの展示内容(案)の報告と展示内容の決定等
 ① ダム環境配慮
 ② 台形CSGダム
 ③ ダム再生
 ④ アンケート対応(方法、内容)
 5. 世界地図を用いた展示方法の提案(事務局)と内容決定
 6. 展示ブース内のレイアウト
 7. 今後のスケジュール確認

8. その他

議 事：各サブ・ワーキンググループから展示内容案が報告され、意見が交わされた。ポスターのイメージの統一と最終的な展示内容調整のため、別途幹事会を開催して調整を図った後、次回WGで報告することとした。また展示ブースでのレイアウト詳細についても、事務局案をもとに意見が交わされた。今後の展示物作成スケジュール・現地発送期日・予算見込などの確認を行い、今後の工程を確認した。

出席者：山口嘉一WG長、野口博章副委員長、神戸隆幸幹事長、伊藤 博顧問、楠見正之顧問、植本 実、大平信吾、加瀬俊久、坂詰俊介、鶴田 滋、水野 良、村上嘉謙、村田智生、山口光昭、山本與四朗、西村健太郎（オブ）、田淵貴久（オブ）

事務局：小金沢彰事務局長、柴崎佳苗

◆平成29年度第5回プラハ展示 WG

日 時：平成28年5月30日（火） 13：15～15：20

場 所：日本橋社会教育会館 B2講習室

- 議 題：1. 委員長挨拶
 2. 前回議事録（案）の確認
 3. 幹事会（5/23開催）議事内容の説明
 4. 各サブWGからの展示内容（案）の最終報告（ポスター、A3パネル資料、技術資料）等
 ① ダム環境配慮
 ② 台形CSGダム
 ③ ダム再生
 ④ アンケート対応（アンケート用紙）
 5. 技術資料の体裁（案）について（事務局）
 6. 展示当番割り（案）について（事務局）
 7. 展示ブース内のレンタル備品申し込みについて（報告、事務局）
 8. 輸送品（品目、重量）について
 9. 想定費用について
 10. 今後のスケジュール確認
 11. その他

議 事：各サブ・ワーキンググループから、幹事会での調整を受け最終的な展示内容案が報告され、意見が交わされた。各グループで修正した原稿を事務局へ提出し、校正用の原稿作成後に各委員で最終確認をすることとした。また配布技術資料の取りまとめについて、事務局より案が報告され意見が交わされた後、最終的な構成を決定した。なお各社の技術資料については、原則としてすべて掲載することとした。今後の工程・現地説明の担当割について案が示され、各委員

で確認した。

出席者：山口嘉一WG長、野口博章副委員長、神戸隆幸幹事長、伊藤 博顧問、楠見正之顧問、植本 実、大島伸介、大平信吾、加瀬俊久、黒木 博、坂詰俊介、佐藤 恣、清水康記、高木秀和、高塚 哲、鶴田 滋、藤田 司、水野 良、村上嘉謙、村田智生、山口光昭、山本與四朗

事務局：小金沢彰事務局長、柴崎佳苗

◆平成29年度第2回ダム設計基準調査分科会 合理的管理運用WG

日 時：平成29年4月26日（水） 13：00～15：00

- 議 題：1. 前回分科会議事録確認
 2. 話題提供 特別防災操作（適応操作）について
 （講師：国土交通省中国地方整備局河川部広域水管理官 野元俊秀）
 3. WGの進め方について
 4. その他

議 事：中国地方整備局の野元広域水管理官より、管内ダムの特別防災操作（適応操作）について話題提供があり、適応操作への移行判断基準等に関して意見交換を行った。また、分科会報告とりまとめに向けて、既設ダム機能活用事例の概況を把握するため、既設ダムの有効活用調査分科会（平成15～16年度）が行った調査のフォローアップを行うこととし、その内容と進め方について議論した。

出席者：森北佳昭委員長、鳥居謙一WG長、小久保鉄也、堀 智晴、吉田武郎、自閑茂治、箱石憲昭、井山 聡幹事、野元俊秀国土交通省中国地方整備局河川部広域水管理官、西山 徹ダム管理係長、青山太洋（独）水資源機構危機管理監（オブ）

◆平成29年度第3回ダム設計基準調査分科会 合理的管理運用WG

日 時：平成29年6月23日（金） 13：00～14：45

- 議 題：1. 前回WG議事録確認
 2. 話題提供 ダムの洪水吐遠隔操作の導入検討
 （講師：国土交通省近畿地方整備局河川部河川管理課長 柳瀬勝久）
 3. WGの進め方について
 4. その他

議 事：近畿地方整備局の柳瀬河川管理課長より、ダムの洪水吐遠隔操作の導入にあたって、その背景、対象、課題、必要な設備等について話題提供があり、リスク低減策、意義等に関して意見交換

を行った。また、既設ダム機能活用事例の調査についても議論し、既設ダムの有効活用調査分科会（平成15～16年度）が用いた調査票を踏襲しつつ、必要な項目も追加のうえ関係機関を対象に行うこととした。

出席者：森北佳昭委員長，鳥居謙一 WG 長，小久保鉄也，筒井純一，堀 智晴，吉田武郎，自閑茂治，川崎将生，佐藤 彰（オブ），井山 聡幹事，益山高幸（独）水資源機構ダム事業部次長（オブ），柳瀬勝久国土交通省近畿地方整備局河川部河川管理課長

◆平成29年度第2回ダム設計基準調査分科会 潜在能力活用 WG

日 時：平成29年4月26日（水） 15：10～16：40

- 議 題：1. 前回分科会議事録確認
 2. 話題提供 平成25年台風18号出水における大野ダムの防災操作について（講師：京都府港湾局港湾施設課長 高田 徹（元大野ダム総合管理事務所長））
 3. WG の進め方について
 4. その他

議 事：京都府の高田港湾施設課長（出水当時の大野ダム総合管理事務所長）より、平成25年台風18号の際に初めて行った異常洪水時防災操作（ただし書き操作）について話題提供があり、サーチャージ水位を超える貯留等に関して意見交換を行った。また、分科会報告とりまとめに向けて、執筆のための情報収集や今後の検討内容等について議論した。

出席者：森北佳昭委員長，自閑茂治 WG 長，芳賀 馨，箱石憲昭，鳥居謙一，小久保鉄也，堀 智晴，吉田武郎，井山 聡幹事，青山太洋（独）水資源機構危機管理監（オブ），高田 徹京都府港湾局港湾施設課長，井上貴之建設交通部河川課副課長，野元俊秀国土交通省中国地方整備局河川部広域水管理官，西山 徹ダム管理係長

◆平成29年度第3回ダム設計基準調査分科会 潜在能力活用 WG

日 時：平成29年6月23日（金） 15：00～16：35

- 議 題：1. 前回 WG 議事録確認
 2. 話題提供 平成23年7月新潟・福島豪雨に係わる三国川ダム管理の課題と対応（講師 国土交通省北陸地方整備局河川部河川管理課長 齋藤 充）
 3. WG の進め方について
 4. その他

議 事：北陸地方整備局の齋藤河川管理課長より、平成23年新潟・福島豪雨時の三国川ダム管理の課題と対応について話題提供があり、操作の実態と課題、サーチャージ水位を超える貯留、洪水調節方式の見直し案等に関して意見交換を行った。また、分科会報告のとりまとめに向けて、サーチャージ水位を超える貯留を行うにあたっての事前検討事項について議論した。

出席者：森北佳昭委員長，自閑茂治 WG 長，川崎将生，芳賀 馨，鳥居謙一，小久保鉄也，堀 智晴，吉田武郎，井山 聡幹事，益山高幸（独）水資源機構ダム事業部次長（オブ），齋藤 充国土交通省北陸地方整備局河川部河川管理課長，帆苅晃也三国川ダム管理所長

◆平成29年度第1回国際分科会

日 時：平成29年4月27日（金） 14：00～15：30

場 所 清心丹 大会議室

- 議 題：1. ICOLD 第85回年次例会の案内
 2. 技術委員会の活動について（進捗状況報告等）
 3. プラハ年次例会シンポジウムの発表内容等の紹介について（協力依頼）
 4. その他

議 事：1. 議題に従い、会期中の各スケジュール及び技術委員会の内容を確認した。なお、参加予定人数は配布資料よりも増えて80人程度の見込みとなっている。
 2. 各技術委員会への出席について、ほぼすべて対応可能であることが確認された。
 3. その他として、次年度ウィーン大会においてQ100のジェネラルレポーターに京都大学角哲也教授が選任されたことが報告された。

出席者：濱口達男委員長，柏柳正之幹事，北村 匡，小坪洋巳，坂本忠彦，佐藤正俊，角 哲也，田頭秀和，高塚 哲，高野 準，筒井純一，中山浩章，野口博章，山根雄一（国際協力委員）宇野まり子，大島伸介，大野建一，柏原 聡，勝間田哲郎，神戸隆幸，森北佳昭事務局：松本徳久専務理事，小金沢彰事務局長，干場朋子

◆平成29年度第2回編集分科会

日 時：平成29年4月28日（金） 14：00～15：00

- 議 題：1. 前回分科会議事録確認
 2. No.240 2017-7 編集内容について
 3. No.241 2017-10 編集方針（案）について
 4. その他

出席者：水野光章委員長，中山義紀幹事，松崎貴子代理，

北村 匡, 神矢 弘, 黒木 博

事務局: 松本徳久専務理事, 小金沢彰事務局長, 柴崎佳苗

◆平成29年度第2回ダム設計基準調査分科会 新型式の
ダム WG

日 時: 平成29年5月12日(金) 15:00~17:15

議 題: サブWGの活動状況報告及び今後の検討方針

議 事: 1. 台形CSGダムサブWGの今後の検討方針
として, FSHDの個別の事例について詳しく
記述されている文献の収集を継続し, CSG
との違いが明確になるよう整理する。

2. 表面遮水壁型ロックフィルダムサブWGの
今後の検討方針として, 堤体断面設計・照査
と遮水壁の設計・照査の方法について, 非地
震時, 設計地震時, 大規模地震時の3条件に
おいて海外事例と比較する。

出席者: 山口嘉一 WG長, 金銅将史サブWG長,
佐藤和彦, 吉田 等, 佐野貴之サブWG長,
高島正治, 加嶋武志, 江藤 等, 佐藤英隆,
小林 裕, 尾壽佳史, 小林雅幸, 吉野 俊,
石川亮太郎(オブ)

事務局: 松本徳久専務理事, 有賀茂常務理事

◆平成29年度第2回ダム設計基準調査分科会 地震WG

日 時: 平成29年5月26日(金) 10:00~12:00

議 題: 1. 前回議事録確認

2. サブWG(a), (b)の進捗状況報告
3. 今後の予定
4. その他

議 事: サブWG(a)と(b)の進捗状況を報告し, 今後
の作業の進め方等について意見交換を行った。

出席者: 佐々木委員長, 佐藤信光幹事, 佐藤弘行幹事,
林田洋一, 渡部大輔, 中村信一, 中野 靖,
下山顕治, 繁田淳吾, 富森 淳, 山下哲一,
中井利幸, 徳永 篤, 平松大周(オブ)

事務局: 松本徳久専務理事, 有賀茂常務理事

◆平成29年度第1回ダムコンクリート凍害実験研究分科会

日 時: 平成29年6月7日(水) 15:00~16:50

議 題: 1. 出席者の自己紹介(委員交代)

2. 第54回(平成28年度第2回)分科会議事録

(案)の確認

3. 平成29年度の測定計画

- ① 黒部ダム(関西電力)
- ② 奥新冠ダム(北海道電力)
- ③ 奥只見ダム, 仙美利ダム(電源開発)
- ④ 川俣ダム(国土交通省関東地方整備局)
- ⑤ 水殿ダム(東京電力HD)
- ⑥ 滝沢ダム, 奈良俣ダム(水資源機構)

4. 沖浦ダムのコンクリートコアの調査結果に
ついて

5. その他(次回開催予定 等)

- ・岩木川ダム統合管理事務所概要
(岩木川ダム統合管理事務所)
- ・長期暴露試験継続調査結果中間報告書
(東北技術事務所)

議 事: 1. 各事業者の今年度測定方針について了承さ
れた。

2. 分科会メンバーの交代に伴い, 凍害測定現
場を見ていないメンバーが増えてきているこ
とから, 今年度, 凍害測定の現場視察を計画
する。

出席者: 長瀧重義委員長, 多田康一郎幹事代理,
平野義昭(小林保之代理), 城田健一(菱田晃
代理), 片平 博, 石田哲也, 大島伸介,
若松洋介, 西川 亨(山根雄一代理), 松本文宏
(山根雄一代理), 本間 隆(オブ), 加藤 孝(オ
ブ), 浅野研一, 横山 博

◆平成29年度第1回ダムの入力地震動と耐震性能評価検
討WG

日 時: 平成29年6月8日(木) 15:00~16:30

議 題: 報告書 会誌掲載方針の確認

議 事: 農政局の許可を得られたことから, 報告書の会
誌「大ダム」への掲載可否について, 議論する
とともに, 「可」とした場合の編集方針を取り
まとめた。

出席者: 大町達夫委員長, 芝 良昭, 中山義紀, 斎藤久和,
西村 創(高橋修代理), 引間和人, 岡崎 敦,
大坪祐介(袋井肇代理)